

奈良県感染症情報

平成26年第31週(7月28日～8月3日)
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

■ 病原体(ウイルス)検出情報(7月)

ヘルパンギーナ
警報発令中!

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たりの患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	ヘルパンギーナ	2.68	(4.26)	↘	↘	↘	↓
2	感染性胃腸炎	1.56	(1.29)	↘	↘	→	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	0.91	(0.65)	→	→	↘	↑
4	水痘	0.88	(0.65)	↗	↗	↓	↓
5	咽頭結膜熱	0.68	(0.65)	→	↓	↗	↑↑

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 **少し流行** **散發** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

- ヘルパンギーナは先週からさらに減少しましたが、県全体では依然として警報発令中です。患者の多くは1歳から2歳代で、半数以上を占めています。ヘルパンギーナは回復後1ヶ月程度ウイルスが便中に排出されます。オムツの交換や排便の後にはしっかりと手を洗いましょう。
- 咽頭結膜熱は、プール熱とも呼ばれ、発熱、のどの痛み、結膜炎を起こす小児に多い病気です。咽頭結膜熱のピークは過ぎましたが例年同時期に比べて報告数がやや多くなっています。また、報告された患者の7割以上が6歳未満でした。予防には外から帰った後やトイレの後などの手洗い・うがい・咳エチケットが大切です。また、プールや温泉施設を利用する際は、前後のシャワーを必ず浴びるとともに、タオルは個別にし、手は石けん・流水で洗いましょう。
- 季節外れのインフルエンザが1件報告されています。予防のため手洗い・うがい・咳エチケットを守りましょう。

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(7月) ◆

*ウイルス分離同定日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
コクサッキー A2	1				手足口病(1)
コクサッキー A4		1			咽頭炎(1)
コクサッキー A5		1			ヘルパンギーナ(1)
コクサッキー B5			1		感染性胃腸炎(1)※
アデノ 1	1				ヘルパンギーナ(1)
アデノ 2			1		感染性胃腸炎(1)
ノロ G II			1		感染性胃腸炎(1)※

※重複感染

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 第 31 週 7 月 28 日 ~ 3 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	1 (0.02)		1 (0.06)					
小児科定点数	35	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症								
咽頭結膜熱	23 (0.68)	2 (0.29)	4 (0.40)	5 (0.71)	10 (1.43)	1 (1.00)	1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	31 (0.91)	8 (1.14)	13 (1.30)	4 (0.57)	2 (0.29)		4 (2.00)	
感染性胃腸炎	53 (1.56)	4 (0.57)	22 (2.20)	6 (0.86)	20 (2.86)		1 (0.50)	
水痘	30 (0.88)	22 (3.14)	8 (0.80)					
手足口病	8 (0.24)	1 (0.14)	5 (0.50)		1 (0.14)	1 (1.00)		
伝染性紅斑								
突発性発しん	17 (0.50)	4 (0.57)	6 (0.60)	4 (0.57)	3 (0.43)			
百日咳								
ヘルパンギーナ	91 (2.68)	22 (3.14)	27 (2.70)	25 (3.57)	15 (2.14)	1 (1.00)	1 (0.50)	
流行性耳下腺炎	7 (0.21)	1 (0.14)	1 (0.10)	3 (0.43)	2 (0.29)			
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	3 (0.33)	2 (2.00)	1 (0.33)				-	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎							-	
無菌性髄膜炎							-	
マイコプラズマ肺炎							-	
クラミジア肺炎							-	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							-	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核7件(奈良市3、葛城2、郡山1、吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌5件(奈良市1、郡山2、桜井2)
4類感染症	レジオネラ1件(桜井1)
5類感染症	

❖ 第 31 週のトピックス ❖

西アフリカでエボラ出血熱が発生しています (厚生労働省検疫所)
<http://www.forth.go.jp/news/2014/04231037.html>

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数 ÷ 定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																					1	5965
	女																						1
RSウイルス感染症	男																						134
	女																						118
咽頭結膜熱	男		2	1	3	1	2	1		1			2	1									14
	女			3	2	1	1		1				1										9
A群溶連菌咽頭炎	男			1		2	3	5	2	3	1												19
	女					2	2	2	1	1	1		1			1							12
感染性胃腸炎	男		1	3	3	1	2		4	1	1		2	3	4								25
	女		2	3	2	2	1	2	1	2		1	5	2	5								28
水痘	男		1		4	3	4	1	2	1			1										17
	女			1	2	5	2		1			1	1										13
手足口病	男		4		1																		5
	女			1	1		1																3
伝染性紅斑	男																						
	女																						
突発性発しん	男		1	4	2																		7
	女		1	1	8																		10
百日咳	男																						
	女																						
ヘルパンギーナ	男			10	14	8	4	4	1		2		1	1									45
	女		3	14	10	8	3	3		2		2	1										46
流行性耳下腺炎	男		1	1	1			2		1	1												3
	女																						4
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男																						2
	女			1														1			1		1
細菌性髄膜炎	男																						4
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						5
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						2
	女																						3
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						18
	女																						18

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H26 ▲ H25 □ H24 〰 過去10年平均

